

駅北遊び広場の進捗について

1 事業概要

項 目	内 容
事 業 名	駅北遊び広場整備事業
敷地面積	約 1,830 m ²
主な施設	芝生広場、開放型建物、基地、コンテナスペース、イベントスペース、キッチンカースペース、トレーラートイレ、屋根付き園路、雁木

2 説明会等の対応状況

(1) 地元説明会（5月20日）における主な意見

- ・広場内のトイレについては、道路への飛び出し防止や子どもの利用のため必要だ
という意見がある一方で、利用しやすさや周辺への配慮の観点から位置は見直
し・調整が必要
- ・私有地との境界を明確化し、子どもの立ち入りや景観への影響を防ぐとともに、
近隣民地の将来活用の可能性を示してほしい。
- ・災害用のトレーラートイレや基地の位置は、人家に配慮して具体的に検討してほ
しい（衛生・防犯・利用しやすさ）。一方で、基地の必要性は、開放型建物を主
として見直し・検討してほしい。
- ・ペット等の広場利用は衛生面の懸念から反対意見があり、あわせて動物利用が可
能かをめぐり利用ルール策定の是非も含めて検討してほしい。

(2) 市民説明会（6月11日）における主な意見

- ・事業費、整備スケジュール、基本設計・実施設計の関係、現在の計画段階につ
いて、分かりやすく示してほしい。
- ・夏の暑さや冬の降雪による屋外空間の利用期間を踏まえ、冷暖房設備、除雪、強
風対策など、気候に応じた対応を検討してほしい。
- ・「自分で考えて遊べる場」「ソフト中心の運営」などの施設コンセプトや、「駅
北遊び広場」の名称について、分かりやすく説明してほしい。
- ・利用時間、夜間利用、マルシェ・夜市・区民祭などのイベント利用、駐車場、今
後の市民説明会の開催予定について整理してほしい。
- ・キターレ等の既存施設と重複せず、相乗効果のある施設運営とし、観光客が大火
や地域を学べる要素や、糸魚川らしさ・象徴性のある工夫を検討してほしい。
- ・防犯カメラ、ごみ対策、除雪、強風対策など、整備後の管理運営面を検討してほ
しい。
- ・生成AIを用いた市民への情報提供・フィードバックへの活用を検討してほしい。
- ・運営等に参画の可能性がある関係団体との協議を進め、実際の使われ方を見据え
た設計・運営としてほしい。

(3) 関係団体等からの意見聴取

- ・令和8年3月下旬から4月にかけて、子どもの遊びや子育て支援、木材利用、駅北地区のまちづくり等に関わる関係団体や地域関係者と順次懇談を行い、施設の方向性、設計上の工夫、運営への関わり方などについて説明し、意見を伺いながら、事業内容の具体化を進めます。
- ・糸魚川市木材連合会から、当施設に関して、木質化・地元材活用のご要望あり。

3 今後のスケジュール

令和8年6月、7月	設計業務開始、関係団体との協議
8月以降	意見等の集約、市民説明会
令和9年3月	実施設計の完了